

2023 年第 46 回 5・15 沖縄平和行進参加報告書

全港湾東北地方

小名浜支部青年部書記長 齋藤 直道

今回 2 回目の沖縄平和行進に参加してきました。初めて参加させていただいたときは、行進が 3 日間でしたが今回は視察、行進でした。視察では、事前学習会を支部で行い、沖縄の現状やこれからどんな問題があるのか勉強して参加しましたが、実際に米軍基地を見渡される場所で見学して、とても嫌な思いになりました。町の中心に基地があり、オスプレイの騒音、弾薬の輸送などこんな近くで見学し、いつオスプレイが墜落するかも分からない、弾薬がいつ爆発するかわからない状況下で、住民が暮らしている現実が考えられませんでした。

今回、沖縄平和行進に参加して、戦争の辛さや戦争で亡くなった多くの命の尊さを改めて感じ、二度と戦争をしてはいけない、国は軍事力を所持してはいけない、子供達にそんな思いをさせてはならない、沖縄の問題を国民に知って欲しい絶対に風化してはいけないと感じました。そして、沖縄の自然を破壊する新基地建設、危険な戦闘機が昼夜飛び交い、県民が安心して生活を送れない米軍基地は、沖縄・日本にはいらないと強く思い、政府に訴えていかなければならないと強く思いました。

最後になりましたが受け入れ等、沖縄地本の皆様ありがとうございました。そして行進団との団結が出来た事に感謝致します。この経験を広げていき、地域ごとにも原発問題などさまざまな問題を風化させないように私の周りの方々から伝え受け継げるように活動していきたいと思います。